

「魁・設計塾 ～ 価値を生み出す設計者への道」

開催期日：平成25年1月17日(木)

申込締切：平成25年1月10日(木)

共催：公益社団法人 精密工学会／公益財団法人 精密測定技術振興財団 企画：精密工学会事業部企画第3グループ
 協賛（予定）：SME 東京支部/応用物理学会/大田区産業振興協会/科学技術振興機構(JST)/機械振興協会/軽金属学会/計測自動制御学会/
 コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)/品川区/首都圏産業活性化協会/自動車技術会/情報処理学会/TAMA-TLO/電気加工学会/電気通信
 協会/電子情報通信学会/東京都金属プレス工業会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本工学会/日本工
 作機械工業会/日本自動車工業会/日本設計工学会/日本塑性加工学会/日本ソフトウェア科学会/日本ダイカスト協会/日本鑄造工学会/
 日本溶接協会/日本ロボット学会

「こんなこといいな，できたらいいな」．誰もが一度は耳にしたことのある言葉ではないでしょうか．人間は頭に思い描いた「いいな」というコトを具体的なモノとして実現し，それに価値を与えてきました．これからの世の中で求められる新たな価値をどのように生み出すかを考える「設計」という行為．それは今日，ますます重要になってきています．この講習会では設計者にとって必要な構えや基礎知識を，事例を交えてわかりやすく説明していただきます．さらには設計における「こんなはずでは・・・」を避けるための助けとなる他分野の知識についてもお話していただきます．是非ご参加いただき，貴社のご発展にお役立て下さい．企画グループ一同，心よりお待ちしております．

日 時：平成25年1月17日(木) 10時00分～17時40分
 会 場：東京理科大学 森戸記念館 第2フォーラム (東京都新宿区神楽坂4-2-2)
 *JR 総武線飯田橋駅(西口)より神楽坂を約400m上がり，毘沙門天の向かいの鳥茶屋の角右折，小路の突き当たり(30m)
 *地下鉄有楽町線，東西線，南北線飯田橋駅下車 徒歩8分
 *大江戸線飯田橋駅下車 徒歩15分
 *会場 URL: <http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>
 司 会：佐藤 理 (産業技術総合研究所)，中村 明生 (東京電機大学)
 次 第：(予 定)

時 間	題 目	内 容	講 師
10:00～10:10	挨拶		
10:10～11:10 (60)	設計での挑戦	新技術開発では，かつて無いものを独力で設計する窮地に遭遇します．世界初の球状半導体製造技術開発の困難と失敗，そして成果を振り返ってみます．	金竹開発設計事務所 金竹 隆志
11:10～12:10 (60)	ブアな図面が誤作や高コストを生み出す！	図面として決して間違いでなくても，次工程にとって理解し難い図面が，誤作や高コストの原因となる．ちょっとした気遣いを図面に反映するテクニックを紹介する．	(株)ラプノーツ/六自由度技術士事務所 山田 学
12:10～13:20	昼 食		
13:20～14:20 (60)	設計からはじめるものづくりの要点	ものづくりは，設計から始まり，製図・部品加工・組立を経て完成します．本稿では，いくつかの実験用機器のものづくり事例を紹介しながら，それぞれの要点について解説します．	海上技術安全研究所 動力システム系 平田 宏一
14:20～15:20 (60)	設計者が知っておきたい機械加工の基礎知識	ものづくりの上流にある「設計」は下流にある「加工」の意見が反映されにくい．機械加工の基礎について講義し，加工しやすい図面，加工しにくい図面について考えたい．	東京電機大学 工学部 機械工学科 澤 武一
15:20～15:30	休 憩		
15:30～16:30 (60)	人の心理に基づいたデザイン指標	ユーザのうっかり不注意を防ぐ技術と，視覚，触覚，体性感覚といった多種感覚を扱うマルチモーダルな機器を直感的に使えるようにする技術の最新動向を，脳科学的に述べる．	東京工業大学 機械物理工学専攻 荻田 貴子
16:30～17:30 (60)	3次元スキャニングを用いた設計技術	近年活用の進む，対象物の3次元形状データを取り込むためのスキャニング技術について，その基礎と設計への適用事例について紹介する．	東京大学 先端科学技術研究センター 鈴木 宏正
17:30～17:40	挨拶		
17:40～18:30	名刺交換会 交流会 (参加費無料)		

定 員：60名 (先着順で定員になり次第締切ります)
 参 加 費：会 員 (賛助会員および協賛団体会員を含む) 15,000 円，非会員 25,000 円 【会員・非会員とも講習会テキスト代含む】
 学生会員 無 料 (ただし，講習会テキストご入用の場合は，4,000 円をご負担ください)
 学生非会員 6,000 円 (講習会テキスト代含む) *参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます．
 ※公益財団法人 精密測定技術振興財団の助成により，参加費を低く設定しております．
 資 料：講習会テキストのみ，または聴講者で 2 冊以上ご希望の場合，1 冊 4,000 円
 申込方法：ホームページ (<http://www.jspe.or.jp/event/koshukai/seminar.html>) からお申込み下さい．
 申 込 先：公益社団法人 精密工学会 (〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2F，電話 03-5226-5191，Fax03-5226-5192)